

お宅拝見！

懐かしさを共有する

思い出の詰まった家



| DATA | |
|------|---------------------|
| 敷地面積 | : 732.22㎡ (221.48坪) |
| 1階 | : 138.20㎡ (41.80坪) |
| 2階 | : 107.68㎡ (32.57坪) |
| 延床面積 | : 245.88㎡ (74.37坪) |
| 用途地域 | : 市街化調整区域 |



(右) 既存の日本庭園と相性の良く合う、落ち着いた色調の和風住宅に仕上がっています。(左) 屋根を掛けたインナーバルコニーは、天気不安定日の洗濯も、安心して干せるので大変重宝します。

落ち着いた色調の中にやさしい印象を受ける新和風住宅。玄関を入ると来客をもてなす2間続きの本格和室が配置されています。近い将来を見据えて設計されたお宅には、K様の夢と希望が溢れんばかりに詰まっています。K様は他社で1年以上も商談されていたところ、なかなか折り合いが付かず、当社をノックしてくださいました。想いを叶える熱い思いが私共と通じ合い当社に任せていただきました。ご家族皆様の想いを大切に、そして既存住宅の古木を慈しまれるK様と共に、世界に一つしかない素敵なお宅を造り上げる事が出来、大変嬉しく思います。

しっとり落ち着いた外観の

機能的な和風住宅



(上) 2階のリビングには前の家に使われていた梁を再利用しました。ダイナミックな化粧梁と勾配天井の高さが開放感のある空間を演出しています。

(右上) 子供室に設けたロフト。

(右下) 手製カウンターと手洗いボウル、腰張りをクロスと同系色に、すっきりまとまった2階のトイレ。



(右上) 1階のLDK。前の家の梁を化粧梁に、天井に使われていた板は磨きをかけ光沢を出して、天井のアクセントとして再利用しました。足元にはカラダに優しい温水床暖房を設置しています。

(左上) 1階のトイレは深い色合の腰張りをすることで、シャープで重厚感のある仕上がりになっています。



(上) リビングと階段間の壁内には、ササ戸にガラスをはめ込み、階段の明かりを確保しています。

(右上) ササ戸をリビング側から見たところ。



(上) 前の家に使われていた梁は、煤を落とすために丹念に洗い、新築に合うよう加工を施し、古木色の塗料を塗布しています。

(左上) 煤竹に磨きをかけて、意匠的に階段のアクセントに。

(左下) 前の家の玄関天井に使われていた板と梁を1階リビング天井に再利用。

愛着のある前の家の部材を取り入れたいという、K様の想いを可能な限り実現しました。さまざまな処理と加工を施しながら、古木に新たな息吹を吹き込み見事に蘇りました。それぞれの場所でアクセントとなつて、ご家族を癒しています。

古木を蘇らせる再生は

新しさと懐かしさの融合

